

「塞の神」(どんどん焼き)

今年も恒例の「賽の神」が1月14日、金井スポーツ広場で行なわれました。竹の切り出しに始まり、お団子をさして焼く800本もの竹串作り、また当日には女性役員の方達が朝早くから、お団子作りに大活躍。その他、多くの皆様のご協力をいただき、感動的な「塞の神」を行なう事が出来ました。今年は行事を伝承していく目的で子供達の手で小さな塔も作られ、去年より多い、3つの塔がたてられました。



日が沈み、辺りが暗くなるのを待って小さい塔から、次々と点火されました。大きな火柱が夜空に立ち昇り、神々しい光景に塔を取り囲む人たちは息をのみます。火の静まるのを待ってお団子を焼き一年の無事を祈りました。

町会が寒い夜の為に用意した甘酒などの温かい飲み物はとても好評でした。